

みらい こと ども たち きぼう おくりもの おもいで  
**未来ある子ども達にゆめと希望の贈り物！での思い出**

◎開催日：平成30年6月23日（土）

◎場 所：北山コミュニティセンター

平成30年度で7回目となりますイベントの中で、私の年で一番の思い出は故木村勝一さん（93才）との出会いです。さめき市津田町でボランティア地引綱をしている方がいるとの話を聞いて、「木村さん」という苗字しかわからない状況でどうしたものかと考えながら、津田町をうろつくと探していると、「地引綱を幼稚園児向けにしている方がいますよ。」との情報が。自宅の位置はハッキリとわからないと言われましたが矢張りでも判ればなんとかなるかと思いながら、また街の中をうろつくと探して向いました。（津田町に名学「木村さん」が多いんですよ。）なんとか自宅を見つけることは出来たのですが、その時は留守でしたが後で電話がありお会いすることが出来たことで、その後の津田町での地引綱ボランティアに協力をして頂けることになりました。年数回は、お会いして話をしたり食事にも誘って頂いたことも僕が楽しく思います。

3月16日に亡くなられていたことを知らずに、今年度の未来ある子ども達について自宅に電話した時に家族の方から話を聞いた時には突然のことで声が出ませんでした。とくなる際まで、さらスポーツクラブのことも気にして下さっていたそうです。

木村勝一さん、ありがとうございました。心よりご冥福をお祈りいたします。田村治仁



きむらかつし  
故 木村勝一さん



**アウトドアを楽しもう！**

◎開催日：平成30年6月23日（土） ◎場所：御山公園

6月23日（土）に、さらスポーツのアウトドアのパーベキューに行きました。おにくやカレーをたべて、そのあと、水ふうせんのゲームをしました。水ふうせんをなげて、私のチームがはたをとって、かちました。

帰りのバスで、その日にお友だちになった人と、うちわでふうせんあそびをしながらかえりました。とっても楽しかったです(^\_^) 大西歌乃（小学2年生）



**アウトドアを楽しもう！**

◎開催日：平成30年6月23日（土） ◎場所：御山公園

暑いですね。スタッフの瀬戸口です。今年は特に暑さが厳しく、室内にこもってしまったアウトドア体験でした。

参加された皆さんが、直に体験出来るものかと考えていましたが、残念ながら叶いませんでした。

次回は、もう少し皆さんに参加してもらえようなものにしていきたいと思っています。アウトドアの楽しみは、木陰でごろんとしているのも、料理をするのも、キャンプから山登りとたくさんあります。が、大切なのは、自分が出来ることを自分自身が楽しむこと。これが一番なんです。

皆さんと一緒に、どんな楽しみ方が出来るか探してみましよう。



瀬戸口

**ちょっと一息お茶をどうぞ**

その昔、日本紫陽花は、日本へやって来たシーボルトに連れられて西洋の国へ旅立ちました。そして、その紫陽花は、いろいろと品種改良され、西洋紫陽花として豪華な衣装を着けて日本へ里帰りしたのです。今では、日本でも品種改良され公園やお寺そして土手（〇〇〇ロード）等に数多く定植され人々の目や心を和ませてくれています。愛媛県の中央市新宮辺りの山肌にも植えられ山登りをしながら愛でる事が出来るようです。水が大好きで暑さに弱いのが難点ですが、我が家の庭先にも何種類か植えてあります。ちなみに紫陽花って、450~500種類ほどの品種があるらしいです。花言葉は、移り気だって。あなたも一鉢育ててみませんか？

提供は 紫陽花の中の蛙と蝸牛



**編集後記**

今年も会員さんの声を頂きながら、中田代表や光吉理事と共にさら新聞を発行してまいります。『行ってみたい・美味しかった・ハマっている事など』何でも記事にして、事務局又はさらスポーツクラブの田村までお便りください。両手を広げてお待ちしております。私は、NIKKの番組「チ子ちゃんに叱られる」にハマっています。「ほーっと生きてんじやないよ」と「叱られ」余りの知らな過ぎに笑えます。新聞担当 高岡

**さらスポーツクラブが目指しているもの**

全ての人(子どもから高齢者に至るまで、障がいの有無に関わらず)が能力に関わらず生涯に渡り、気軽にスポーツ文化活動に携われる環境の場を提供すること、また世代や障がいの枠を越えた交流を通じて相互理解を深めることにより、つながりを持ちお互いの可能性を広げることを目的としています。

ご意見・ご感想： ☎087-813-5016 E-mail [sara.takamatu@nifty.com](mailto:sara.takamatu@nifty.com)

発行責任者： 高岡憲美・光吉直哉・中田賢二

